

HuMA News Letter

ミャンマー・サイクロンナルギス被害初動調査報告

(2008年5月17日～5月28日)

2008年5月2日夜から3日未明にかけて、ミャンマー（旧ビルマ）のイラワジ川デルタ地区を同国史上最大級のサイクロンが襲い、ガブトー、ラブッタ、ボガレー、ダダイエ、ヤンゴン、バゴー地区に甚大な被害をもたらしました。ミャンマー政府の公式発表で死者・行方不明者は13万人を超えるとありますが、国連の関係者筋は死者数が20万人以上にのぼるだろうと述べています。しかし、正確なところはわかりません。そしてイラワジ川デルタ地区はこの国の重要な稲作地で、平時でも主な交通手段はボートに頼っている、そのような地域が今回のサイクロンの被害も受けました。



サイクロンの威力

サイクロン通過直後のヤンゴン市内の写真

JICA 長期専門家中村正聡氏撮影・提供

HuMAはこの災害の重大さに鑑み、即刻被災状況調査と、支援活動の可能性評価のためにジャンプラットフォームの助成金を受けて調査団をミャンマーに派遣しました。

林健太郎医師、吉岡留美看護師、鶴飼卓理事長がミャンマー入りすることにしましたが、まず、ビザ取得に大変苦勞し、吉岡と鶴飼は在東京ミャンマー大使館に申請後、9日目にようやくビザが発給されました。

サイクロンで根こそぎ倒された二抱え以上もある巨木

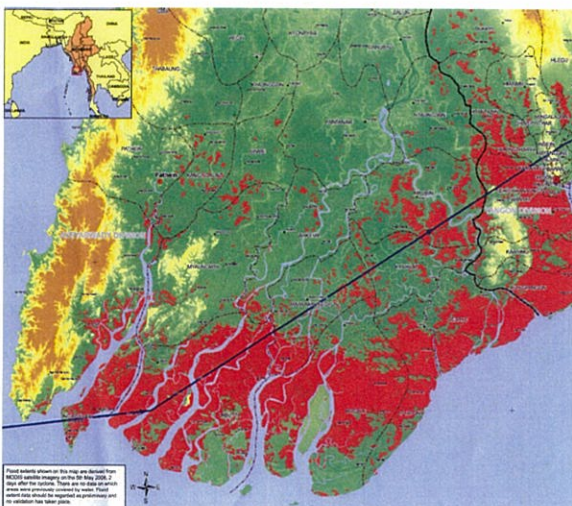
5月23日 鶴飼撮影（ヤンゴン市内にて）



サイクロン・ナルギスの進路と洪水地域

高さ数mの高潮に襲われました。

赤いところが浸水地域で、長期にわたって広い範囲で洪水状態がつづいた模様です。



ミャンマーのお国事情

周知のように、ミャンマーは軍事政権が支配しており、人権が抑圧されていることから、欧米諸国との関係が悪く、外国からの人道的な支援が殆どありませんでしたし、首都ヤンゴンに住む外国人でも、地方への旅行が厳しく制限されてきました。そして、僻地での医療体制はきわめて不十分で、日本の昭和初期のような医療施設しかありません。

5月23日、バン国連事務総長とタンシュエ国家評議会議長との会談において「すべての人道支援要員を受け入れる」との合意が発表されました。それに基づき、各国の調査団などが現地に少しずつ入りだしました。日本国際緊急援助隊医療チームも被害の大きかったラプッタに派遣されましたが、実際には外国人の被災地入りは困難な状況が続いています。



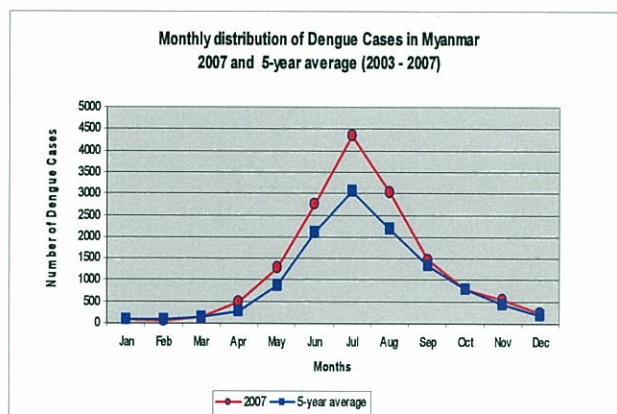
折角この大災害を耐えて生き残った子供たちのこれからの健康が大いに案じられます。

破壊され半分水に浸かる家屋で生活する被災者

5月17日ごろ イラワジ川デルタ地区で

(地元 NGO からの提供)

デルタ地区への交通はきわめて不便で援助も十分には届きません。これからモンスーン季節で雨、雨、雨の毎日になるでしょう。まともな避難先が確保できず、また飲むに適したきれいな水も確保困難であれば、上気道炎や下痢に悩まされる人が必発ですし、デング熱流行の季節もやってきます。



左は最近5年間と2007年のデング熱の発生状況を示すグラフです。5月から増加しはじめ、7月がピークです。今回の被災地であるイラワジ川デルタ地域がもっともデング熱患者の多い地域です。またマラリアの発生頻度も高い地域です。医療支援のニーズはモンスーンの終わる頃までは大きいでしょう。

これからの支援策

HuMAがこの国で支援活動を行なおうとする時にもっとも重要なのは、よろこんで協力してくれ、また信頼できる良いカウンターパートを作ることです。カウンターパート候補として、Pun Hlaing 国際病院と、サイモン・ター先生というカレン族のクリスチャン脳外科医（ミャンマーでは有名な方です）とYMCAが考えられ、林健太郎医師は前者から個人的にアドバイザーとしてミャンマーに戻るように要請されています。軍事政府の外国人の人道支援活動への締め付けは依然として厳しく、HuMAとして何ができるか、鋭意検討・努力中です。



会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針にご賛同いただける会員・賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しております。資料請求は下記サポート事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。

寄付金受付先

銀行 みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278

特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 理事長 鶴飼卓

郵便局 口座 No. 00190-6-569149

口座名：特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

発行＝特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 (HuMA) Tel/Fax:03-3413-7510

〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋 1-24-1 シャコーポ 308 URL:http://www.huma.or.jp